5 月 18 日：エネルギーセクターが相場を押し上げ

原油先物価格の上昇を受けてベトナム株は 3 日続伸からの反発をした。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.21%上昇し 837.01 ポイントで取引を終えた。

直近 3 営業日で 1%ほどの下落を記録していた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.45%安の 108.54 ポイントで取引を終えた。

同指数も直近三営業日で 3%ほどの下落をしていた。

出来高は 3 億 1000 万株で売買代金にして 4.93 兆ドンほどであった。

原油先物価格の上昇を受けたエネルギー関連企業の上昇が市場を押し上げた。

WTI 原油先物指数は 8.87%高、ブレント原油先物指数も 6.22%高となりそれぞれ 32 ドル、34.5 ドルで取引された。

ベトナム株のエネルギー・鉱業指数は 2%ほど上昇した。

ペトロベトナムガス（GAS）、ペトロベトナムドリリング（PVD）、ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）といった銘柄は 1.5-4.3%ほど上昇した。

小売、建設資材、銀行、証券なども上昇して取引を終えた。

ホアファットグループ（HPG）は 6.8%高となった。金曜日に売上は 31-39%増の 85-90 兆ドンに達するという見通しを発表してからのことだった。

税引き前利益は 18-32%増、額面に対して 20%の現金配当と 5%の株式配当という合計 25%の配当も好感された。

銀行セクターでは、VP バンク（VPB）が 5.2%高、ベトコムバンク（VCB）が 3.3%高、ベトキャピタル証券（VCI）とモバイルワールドインベストメント（MWG）は 1.4%高となった。

大型株は相場を牽引したと Thanh Cong 証券は語った。

流動性は高水準で、投資家心理は安定しており、資金は豊富であると同社は語った。

短期的な上値のめどは 850-860 ポイントであるが、投資家は売られた株を中心として買いを集めるだろうとのことだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。